

あいのり

Monthly

2024.4.30



PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT

4月のマーケット概要

4月上旬の主要経済指標では、米国雇用統計が非農業部門雇用者数の変化が予想より強い数字となり、また消費者物価指数が上振れしたことや、小売売上高も予想対比強い数字が出るなど、米経済の底堅さとインフレの下げ渋りを示しました。これら経済データを受け、マーケットは、想定する年内の政策金利引き下げ予想回数を、今年3回（年初は6回だった）から現段階では9月利下げの1回に減少し、米国長期金利も先月末の4.2%から4.6%台へと急上昇しました。長期金利の上昇と、今月に入りイランとイスラエルの地政学上の緊張が高まってきていることも嫌気され、先月まで約5か月間大きく上昇を続けていた主要株価が調整局面を迎えました。例えばS&P500で先月高値から、最大5.9%、ナスダック100で最大8.0%、日経平均で最大10.6%下落しました。

下旬には米GDP速報値が1.6%（予想2.4%）やPCEコアデフレーターが2.8%（予想2.7%）の発表もありましたが、マーケットの大きな動きにはつながりませんでした。

日本に関しましては、下旬に日銀金融政策の発表がありましたが、特段大きな材料はなかった一方円安に対しても方策が示されなかったことから、終了後円安が進み、翌週初の日本の休日にドル円が160円にかかるところで為替介入と思われる動きがありました。

引き続きマーケットは米国がソフトランディング出来るかを伺っています。現状の米国経済は底堅く、企業業績も今後加速が見込まれていること、また地政学リスクにつきましても現状米国経済に影響を与えるほどではない、遠くの戦争であることとされています。

今後は、特にインフレが現レベルで頭打ちとなれるかに注目が集まると考えられます。インフレが今後更に上昇し米長期金利が5%を超えたり、米国経済が急速に悪化するデータが発表されない限り、今回の調整は中期的な押し目になるのではと考えています。

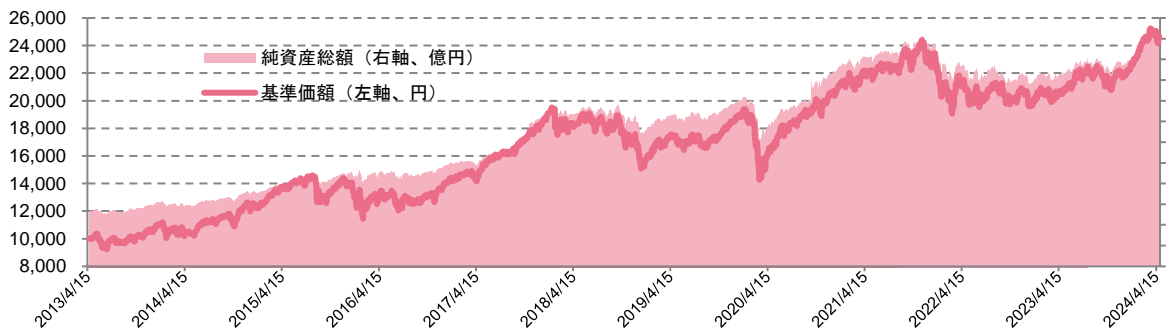
コードモファンド 変幻自在ずーっとおまかせ

【4月の運用コメント】

基準価額は月間で▲1.8%となり、年初来で+10.9%となりました。

4月中の売買は、月初からの調整に伴い、日本と新興国の株式割合を合計4%程度減らし、その一部を、米国株式へ移しました。月末時点のキャッシュ比率は9.00%となっております。

基準価額と純資産総額の推移



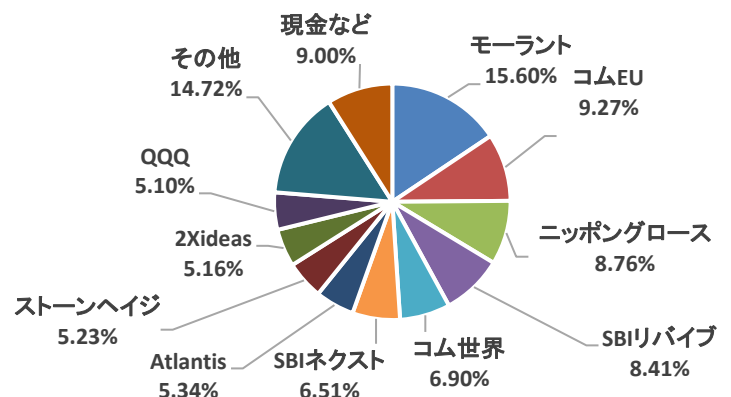
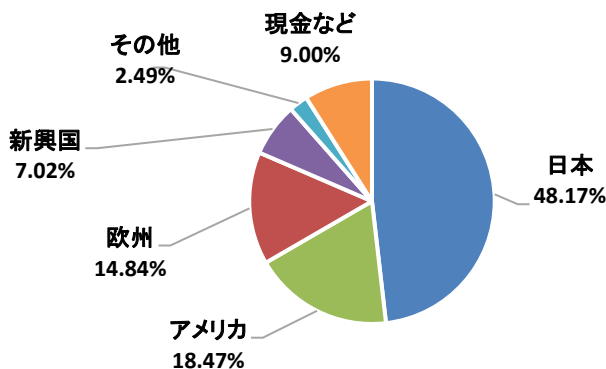
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

モーラント	0.85%
コムジェストEU	-3.49%
ニッポングローブ	-2.25%
SBIリバイブ	-3.69%
コムジェスト世界株式	-1.92%

コードモファンド概況

基準価額	24,634円	信託期間	無期限
純資産総額	10,950百万円	決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)
設定日	2013年4月15日		

資産構成比率(組入ファンド全18本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
-1.83%	6.30%	18.52%	20.28%	11.41%	40.73%	136.87%	146.34%
					(複利年率)	(複利年率)	(複利年率)
					(7.05%)	(9.00%)	(8.50%)

ファンドにかかる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10%(税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.75±0.5%(税込/概算)

浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【4月の運用コメント】

基準価額は月間で▲2.1%となり、年初来で+9.7%となりました。

4月中の売買は、月初からの調整に伴い、日本、米国と新興国の株式割合を合計7%程度減らしましたが、月末には新規に日経225を購入、S&P500を大幅に増やしました。月末時点のキャッシュ比率は8.48%となっております。

基準価額と純資産総額の推移



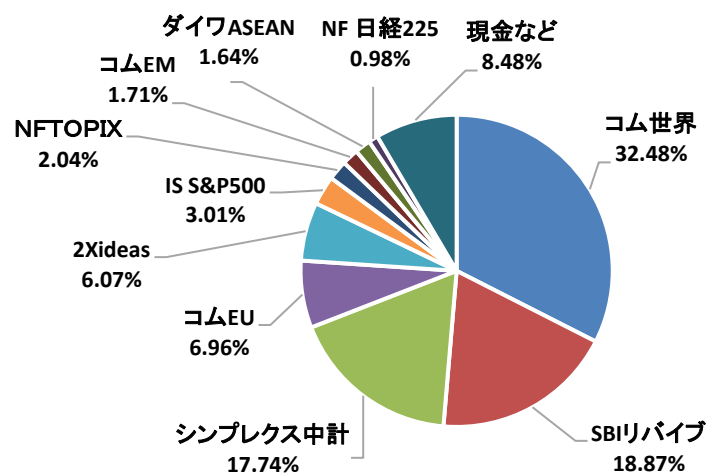
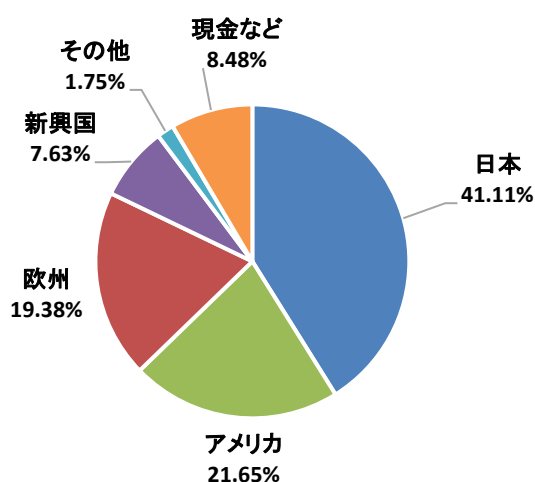
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

コムジェスト世界株式	-1.92%
SBIリバイブ	-3.69%
シンプレクス中計	0.04%
コムジェストEU	-3.49%
2Xideas	-1.36%

浪花おふくろファンド概況

基準価額	29,818円	信託期間	無期限
純資産総額	1,848百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		(休業日の場合は翌営業日)

資産構成比率(組入ファンド全10本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
-2.07%	4.85%	17.94%	20.81%	14.31%	45.84%	129.58%	198.18%
					(複利年率) (7.81%)	(複利年率) (8.66%)	(複利年率) (7.03%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率0.99%(税抜き0.9%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.5%(税込/概算)

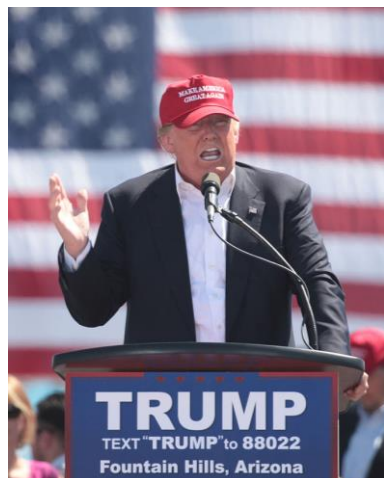
コドモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売は株式会社パリティアセットマネジメント/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号

※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

円相場の今後について



ドナルド・トランプ (Wikipedia より)

ゲージ・スキッドモア, CC BY-SA 3.0,
via Wikimedia Commons

最近、日銀の市場介入が噂されるほど、ドル円相場が大きく揺れ動いています。この先、どのような展開が待っているのでしょうか。投資だけでなく、日常生活や物価にも大きな影響を与えるこの問題には、十分な関心を寄せずにはられません。

10年ほど前の2012年、ドル円は70円台に達し、日本の輸出企業は円高に苦しんでいました。しかし今日、円の価値は半減し、逆に円安による影響が懸念されています。メディアは常にドラマティックな見出しを求められますが、その中には1ドルが200円や300円に達すると予測する専門家もいるようです。しかし、これらの悲観的な予測に振り回されることなく、長期的視点で冷静な判断が必要です。それでは、この円安の構造を論理的に分析してみましょう。

今日の円安は主に三つの要因から成立していると思われます。まずは良く言われる金利差の問題です。2013年にスタートしたアベノミクスの異次元の金融緩和の影響で、日本は長期にわたって低金利が継続。一方、コロナ禍による経済対策による好景気や、ウクライナ戦争の勃発などで、世界でインフレが再燃。その火消しにアメリカのFRBが金利を上げ続け、日米の金利差が大きく開くことになりました。その為、高

い金利を求めドルが買われているということです。

次に2012年までの円高で、日本の企業の海外への移転が加速。日本から海外への投資が増加したため、円が売られる展開に。また、多くの生産設備も海外に移転したことで、貿易黒字から、慢性的な貿易赤字へ転換したという構造的変化もあります。さらに、アマゾンやグーグルなど、ネット系のサービス産業が急成長し、サービス収支も構造的に大幅赤字が定着。このような産業構造の大きな変化もあります。

それでは、最初の金利差の今後を考えてみましょう。アメリカはインフレが鎮静すれば金利を低下させるトレンドに入ります。一方、日本は金融緩和を解除する方向に動くでしょうから、金利は徐々にでしようが上昇してくるでしょう。ですから長期的に金利格差は収縮に向かうことになります。

設備投資も、円安や、地政学的リスクの増大、また日本の魅力が再認識されているため、今後は海外企業も含め、日本の国内への投資が激増してくるでしょう。つまり、これも長期で見れば、円高への要因となります。

最後のサービス収支ですが、ネット系のアメリカ優位は当分揺るがないでしょう。しかし、日本へのインバウンドは年々増大していきます。そして、次第にその影響が大きく出てくると思います。そもそも世界的に旅行者の多い国は、エジプトやギリシャのように観光資源だけがあるところではなく、フランスのように、美味しい食事、お洒落なお店、美しい自然があるところです。そのような国はリピーターが多くなり、結果として観光客が増大するのです。その点で日本はフランス以上にリピーターを満足させる魅力に満ちた国。今後は東南アジア地域が豊かになり、旅行者が増えるという地の利も考えると、日本への観光客はまだ増え続けるはずで

というように円安になっていった三つの要因が今後は大きく転換していきます。このことを考えると、中長期的には超円安は是正されると考えるのが順当でしょう。さらに、ドル円を予測する場合、大事な視点があります。それは「アメリカサイドがどのような為替状況を望んでいるか」です。未だに国防の重要な部分をアメリカに依存している日本は、アメリカにとって最もコントロールしやすい国の一つです。ほとんどの場合、彼らが望む為替水準になっていくのです。

その点も含め、この秋予定されているアメリカの大統領選の行方も、為替に影響があるかもしれません。ちなみに四柱推命で二人の運勢をみると、「トランプの圧勝」のようです。「もしトラ」なら、間違いなく円高方向でしょう。しかし、仮にバイデンとなっても、穏やかな円高誘導が行われると思っています。なぜなら景気減速が進んでくると、アメリカはドル高よりも、ドル安を望むからです。

為替は資産運用において、とても大きな影響をもつ要素です。ただ、短期の変化ではなく、10年以上の長期での大きな流れをつかむことが寛容でしょう。



パリミキアセットマネジメント
代表取締役会長
多根 幹雄



あいのり仲間

たねころ山をトコトン楽しみました

4月20日(土曜日)に、初めてたねころ BBQに参加させていただきました。話が少し前後しますが、パリミキアセットマネジメントを知ったのは、長年投資をされている友人からたねころイベントの写真を見せてもらったのがきっかけです。私が思い描いていた夫のリタイア後の暮らしのイメージといろいろな部分で近かったので、すぐに詳細を聞き、勉強会等に参加させていただき、投資を始めることを決めました。

【たねころ農園】

そんな憧れの場所であるたねころ山を実際に訪れ、その壮大な景色に圧倒されました。全貌を丁寧にを見せていただきましたが、想像をはるかにこえる素晴らしさで、「スゴイ!」「素敵!」「大人の癒し!」と言いましょか、ほんと理想の場所でした。



【心豊か】

イベント冒頭の多根会長のスピーチの「心豊か」という言葉がとても印象に残っています。大人の私達がカッコいいお金の使い方を見せられたら、私たちの子ども達や次世代の方々が大人になることが楽しみになり、希望を持ってもらえるのではないでしょうか。またお金は大切ですが、心豊かな方達との時間の共有や学び合いは、生きていく中で、お金よりも大切な面が多々あるな〜と改めて感じました。資産形成を始めたばかりの私が言うのも甚だおかしいのですが、自分も良いお金の使い方をして、カッコいい一員に早くなりたいと思います。

【BBQ】

前準備/当日準備をなさっていただいた方々には感謝しかありません。頂きましたお食事は素材の力と作り手の想いと技術がたっぷり込められていて、この上なく美味しかったですし、参加の皆さまがそれぞれの持ち場を手慣れた様子で切り盛りされて、このコミュニティへの愛着や喜びをひしひしと感じました。

【アットホームなコミュニティ】

35名ほどいらっしゃっていましたが、品が良くて温かい方達ばかりで、皆さまとの会話はとても楽しく、学びもたくさんありました。帰りの電車を含め、一日中、居心地良かったですが、異なる年代やご職業の方々と和やかに交流ができましたことも貴重で有難い限りです。

【Special appreciation to 妙子さまと弘子さま】

私自身は、3~4年前から自分の脳の衰えを日々痛感しつつ、現状に甘んじるばかりですが、お二人のバイタリティーや周囲にもたらす影響がすごく素敵で、ハッとさせられました。

どんなことを大切にしたら良いのかを所作や行動から気づかせてくださる女性の存在は大変貴重で、私も家庭内で更に手作りに励もうと思います。

【美味しいお土産】

いただいた掘り立ての立派な筍は、炊き込みご飯、パスタ、餃子、麻婆豆腐、お好み焼きにも入れてみたのですが、とても美味しかったです(自画自賛すみません)。磯野さんのパンもトースターで温め直したら、柔らかくて数日楽しめました。レモンは蜂蜜レモン等にして皮ごと食べています。

こんなにも豊かで贅沢な時間、温かい方達の輪に参加できたこと、重ねて深く御礼申し上げます。ほんとに大変癒されました。また皆さまにお会いできます日をとても楽しみにいたしております。

伊崎詩子



たねころ山キャンプに申し込まれてすぐ、「何でもお手伝いします。早めに行ってもいいですよ。」と連絡をいただきました。現場でも、テキパキ動いていただきました。朝一番の火起こしから、ピザ生地成形も素早く、何も指導がいらないくらい。参加のいろんな方とあちこちで盛り上がってましたね。家内と会長の奥様とも話してたとはビックリです。終盤のタケノコ掘りでも頑張っ、予定外の打ち上げにも参加、お土産のタケノコや持ち帰ったパンまで楽しみ尽くすとは。次回は、企画から入ってもらいましょう。よろしくお願ひします。

磯野

楽しい長期投資のはじめ方

浪花おふくろ投信(現パリミキアセットマネジメント)創業メンバーで、現在は、ご自身も個人投資家、かつ、CFP®・社会保険労務士・「みんなのお金のアドバイザー協会」認定正会員でいらっしゃる石津史子さんに長期投資の始め方についてお話しいただきます。新NISAがスタートしたことで、「何かしなければ…」と焦っていらっしゃる方もたくさんおられるようですが、ここはひとつじっくり話を聞いて、十分納得してから運用を始めても遅くはありません。第一回は、「投資経験なしだけど、インフレを肌で感じ、何かしないとイケないと思う」と題して、丁寧なご説明をいただきました。今回、第二回にあたっては「投資信託について深掘りする」を開催します。

5月25日 (土)
13:00~14:00

〈大阪〉【第2回】投資信託について深掘りする

対面参加

定員：15名 参加費：無料

対面セミナー後の交流会 参加費：2,000円程度

会場

パリミキ アメリカ村店2F サロン

大阪府大阪市中央区西心斎橋2丁目10番30号
蔵人西心斎橋ビル2階
(大阪メトロ「心斎橋駅」8番出口 徒歩4分)

ネット中継参加

定員：30名 参加費：無料

「【第1回】投資経験なしだけど、インフレを肌で感じ、何かしないとイケないと思う」のセミナー内容につきましては、右のQRコードもしくは弊社ホームページの「あいり投資のはじめの一步」からご覧いただけます。



6月22日 (土)
13:00~14:00

〈名古屋〉名古屋特別編 (仮)

詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

対面参加

定員：15名 参加費：無料

対面セミナー後の交流会 参加費：2,000円程度

会場

スペース七番 (スペース1)

愛知県 名古屋市 中区錦2-7-7 オリマチ錦 1-A
(伏見駅1番より徒歩5分)
(丸の内駅出口5・6番より徒歩5分)



講師：石津 史子 氏

CFP®・社会保険労務士・「みんなのお金のアドバイザー協会」認定正会員

1985年6月：社労士事務所を創業

1993年：AFP、97年にCFP®資格を取得

2008年：浪花おふくろ投信(現パリミキアセットマネジメント)創業メンバー

投資ブームに踊らされることなく、まず社会保険の実力・家計管理・ライフプランの立て方等の基礎知識を理解しておくことが大前提になること、そしてその延長線上に「投資」があることを解く”投資を始める前の人々を対象にしたセミナー”を25年以上続けている。

7月開催予定

〈東京〉 モーラント・ライト マネジメント社セミナー (仮)

詳細が決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

投資信託説明書（交付目論見書） 交付予定のお知らせ

ファンドの決算に伴い、目論見書を改訂いたします。決算日時点で残高があり、「投資信託説明書（交付目論見書）」不交付の同意をされていないお客様を対象に、目論見書改訂日前までに「投資信託説明書（交付目論見書）」（コードファンドは5月21日改訂版、おふくろファンドは6月4日改訂版）を郵便またはメールにて交付いたします。お取引の前には、必ずご一読ください。

なお、「お客様マイページ」をご利用のお客様は、マイページ上に交付いたしますのでご確認ください。

投資信託説明書（交付目論見書）の電子交付（メールでの交付）について

電子交付（メールでの交付）をご希望の場合は、電子交付サービスのお申込みが必要です。※
電子交付サービスの詳細は、「重要事項説明書 約款・規程集 第5編 電子交付サービス取扱規程」
をご確認ください。

交付目論見書『不交付の同意』について

不交付の同意をされた場合、交付目論見書改訂の都度、交付いたしません。
ただし、投資判断に関わるような、重要な変更がある場合には、交付いたします。
また、不交付の同意後でも、ご連絡いただきましたらいつでも交付いたします。

※今後、交付目論見書について「電子交付（メールでの交付）」、「不交付の同意」をされるお客様は、当社お客様サポートチームまでお電話にてご連絡ください。

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。
投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありませぬ。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は株式会社パリミキアセットマネジメントが運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

毎月つみたてスケジュール

次回引落日は、**6月5日（水）**

6月分金額変更・中止・再開締切日・・・**5月23日（木）**

7月分新規・口座変更締切日・・・**6月3日（月）**

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止は、お電話・マイページ上で承っております。再開につきましては、書類でのお手続きとなりますので、お電話・マイページ上・ホームページ上にて用紙をご請求ください。



株式会社パリミキアセットマネジメント
(受付時間：平日9時～17時)

お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968

E-mail: support@pmam.co.jp

PARIS MIKI ASSET MANAGEMENT